

みおつくし料理帖8 残月 高田郁



こまごめそめいむら
駒込染井村

はた ごちよう
日本橋旅籠町

みお いすけ
漣 (神田金沢町)、伊助(亡父) — わか(亡母)

いまだ
浅草今戸

おおでんまちよう
日本橋大伝馬町

よし
芳 (天満一兆庵女将)、さへえ (息子)

こまがたちよう
浅草駒形町

こうやまち
日本橋紺屋町

かへえ
嘉兵衛 (死亡天満一兆庵)

みだいどころちよう
神田御台所町

ほんちよう
日本橋本町

とみぞう
富三 (元天満一兆庵奉公人)

かなざわちよう
神田金沢町

ほんりようがえちよう
日本橋本両替町

たねいち
つる屋 種市 (神田 御台所町→飯田町)、おつる (亡娘)

はた ごちよう
神田旅籠町

いせちよう
日本橋伊勢町

れん けんぼう
お連(元女房)、ふき (下足番) — 健坊(弟 登龍楼奉公)

なかまち
神田仲町

さないちよう
日本橋佐内町

こうすけ
りう婆、孝介(息子)

はなふさちよう
神田花房町

いしはらちよう
本所石原町

おのでらかずま りつ さほ
小松原=小野寺数馬(御膳奉行)、里津(母)、早帆 (妹)

すだちよう
神田須田町

いさぞう
伊佐三 (長屋の大工) — おりよう (女房)、太一 (息子)

なべちよう
神田鍋町

おきなや でんえもん またじ
翁屋 伝右衛門 (新吉原)、又次 (料理番)

たてだいくちよう
神田塀大工町

のえ あわじや きくの
野江 (大阪淡路屋娘)=あさひ太夫 (翁屋)、菊乃 (新造) →しのぶ

ながとみちよう
神田永富町

するがだいじんぼうこうじ
駿河台神保小路

もといだちよう
元飯田町

くだんさか
九段坂

ふじしろや
藤代屋 — しのぶ (後妻)

すてきち し の ぶ さ へ え その
捨吉 (釣り 忍 売り 佐兵衛) — お園 (内藤新宿の宿場女郎)、お花 (娘)

ながたげんさい
永田源齋 (医師 御典医の息子 旅籠町)

とうりゅうろう うねめそううま すえまつ
登龍楼 采女宗馬 (料理屋 日本橋と須田町)、末松(料理人)

いちりゅう りゅうご かきゅう
一柳 柳吾(料理屋)、嘉久 (=坂村堂)

さかむらどう かきゅう か な
坂村堂 嘉久 (版元)、加奈 (娘)

せい えもん ひやく
清右衛門 (戯作者 元飯田町) — お百 (亡女房)

ときまさ
辰政 (絵師)

きゅうべえ みお そうすけ
伊勢屋 久兵衛、美緒(女房 娘) — 爽助 (婿 元中番頭)

かんぶつしょう おおさかや
乾物商 大阪屋

せつやすけごろう
撰津屋助五郎 (札差)

よし房 ふきはち はたご
よし房 房八 (旅籠)